

問1 江戸時代、各地で特産物としての繊維産業が発達した。大和国の奈良晒や越後国の越後縮などは、どのような繊維を用いた織物の代表例として広く知られたか。その繊維の種類を答えよ。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 綿織物                      2. 麻織物                      3. 毛織物                      4. 絹織物

問2 4代将軍徳川家綱の就任直後に、幕府の厳しい大名改易政策などによって生じた大量の浪人を組織し、幕府転覆の陰謀を企てたものの、事前に計画が漏れて駿府で自害した兵学者は誰か。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 新井白石                      2. 山鹿素行                      3. 本居宣長                      4. 由井正雪

問3 19世紀前半、江戸幕府の老中水野忠邦が主導した改革において、江戸（御府内）に流入して借家などに住む地方出身の農民たちを強制的に故郷の農村へ帰村させ、荒廃した農村の復興と都市の治安維持を図った法令を何とというか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 相对済し令                      2. 人返しの法                      3. 旧里帰農令                      4. 分地制限令

問4 伊勢松坂出身の商人である三井高利が江戸の日本橋に開業し、仕入れ店を京都に置いて「現金掛け値なし」や「店前売り」などの画期的な商法を展開して繁盛した呉服店の名称は何か。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 鴻池屋                      2. 大丸屋                      3. 白木屋                      4. 越後屋

問5 江戸時代の薩摩藩は、琉球王国を支配下に置いて中国との密貿易を行う一方、直轄地とした奄美諸島において、藩財政を潤すための専売品として何を過酷な労働のもとで強制的に生産させたか。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 砂糖                      2. 煙草                      3. 樟脳                      4. 和紙

問6 室町時代後期から近世にかけて、京都の市街地と郊外の景観、年中行事、そして様々な階層の庶民の日常生活や労働の様子を詳細に描き出した屏風絵がある。当時の社会や生活実態を視覚的に知るための貴重な史料となっている、この風俗画の名称として最も適当なものを答えよ。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 洛中洛外図屏風                      2. 豊国祭図屏風                      3. 祇園祭礼図屏風                      4. 遊楽図屏風

問7 寛政の改革において、幕府直轄の学問所で朱子学以外の学問（陽明学や古学など）を講じることを禁止し、旗本や御家人の子弟に朱子学の修得を義務づけた統制策を何とというか。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 蚕社の獄                      2. 学問吟味                      3. 異学の禁                      4. 禁書の令

問8 江戸時代後期、仙台藩医であったある人物は、民衆が味噌や塩のように貴重な輸入品を日常的に大量消費している現状を問題視し、長崎貿易における輸出入の制限などを訴えた。のちに老中田沼意次に蝦夷地の開拓を建言したことで知られる、この人物は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 杉田玄白                      2. 青木昆陽                      3. 本多利明                      4. 工藤平助

問9 江戸時代後期、地方の旧家などに残る古文書の収集や保存が進められる契機となった、復古神道を大成し、国学の普及に大きく貢献した人物は誰か。（2009年 全国公立入試 類似）

1. 賀茂真淵                      2. 本居宣長                      3. 平田篤胤                      4. 荷田春満

問10 19世紀半ばのヨーロッパにおいて、主食である作物の病害という自然災害を契機としながらも、支配国であるイギリスへの穀物輸出が継続されたことや、過酷な地主・小作関係といった経済的・政治的要因によって被害が劇的に深刻化し、人口の激減とアメリカ合衆国などへの大量の移民流出をもたらした大飢饉を何とというか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. リスボン大地震                      2. アイルランド飢饉                      3. ロシア大飢饉                      4. ウクライナ飢饉

問11 江戸時代に民衆の間で数十年ごとに大流行した「御蔭参り」において、参詣の目的地となった、三重県に所在する神社はどこか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 宇佐神宮                      2. 巖島神社                      3. 伊勢神宮                      4. 出雲大社

## 答え合わせ・解説 No.7

|     |                  |  |
|-----|------------------|--|
| 問1  | 答え 2<br>麻織物      | 江戸時代には農業や手工業の発達に伴い、各地で特色ある特産品が生産された。衣料の分野では、木綿の普及が進む一方で、古くから用いられていた麻を原料とする織物も特産地で発展した。大和国の奈良晒や越後国の越後縮は、代表的な麻織物として全国に流通した。  |
| 問2  | 答え 4<br>由井正雪     | 徳川家光の死後、幼少の徳川家綱が将軍となった代替わりの時期に、多数の浪人の発生による社会不安を背景として、兵学者の由井正雪らが幕府転覆を企てる慶安の変が起こった。由井正雪は駿府で自害し、計画は未遂に終わったが、この事件は幕府の統治方針を武断政治から文治政治へと転換させる大きな契機となった。  |
| 問3  | 答え 2<br>人返しの法    | 天保の改革を主導した老中水野忠邦は、江戸の治安維持と荒廃した農村の復興（年貢増徴の基盤強化）を目指し、江戸に流入した農民を強制的に故郷の村へ帰そうとする法令を発令した。寛政の改革における旧里帰農令が自発的な帰村を促し旅費などを支給したのに対し、この法令は強制的な帰村を命じた点に特徴がある。  |
| 問4  | 答え 4<br>越後屋      | 三井高利が1673年に開業したこの呉服店は、それまでの注文仕立て（見本を顧客の家に持参して注文を受け、後日納品する方式）とは異なり、店頭に商品を並べてその場で切り売りする「店前売り（たなさきうり）」や、現金決済による値引き販売である「現金掛け値なし」を導入した。この画期的な商法により、武士だけでなく広く庶民にも呉服が普及することとなった。                 |
| 問5  | 答え 1<br>砂糖       | 薩摩藩は奄美諸島を直轄地として支配し、島民に砂糖（黒砂糖）の生産を強制して専売制を敷き、莫大な利益を上げて藩財政の再建に役立てた。また、琉球を介して中国との密貿易も行っていた。   |
| 問6  | 答え 1<br>洛中洛外図屏風  | 室町時代後期から江戸時代にかけて、京都（洛中）と郊外（洛外）の景観や、そこに暮らす人々の生活、年中行事などを描いた風俗画を洛中洛外図屏風と呼ぶ。織田信長が上杉謙信に贈ったとされる狩野永徳筆の「上杉本」などが有名であり、文字資料だけでは捉えにくい当時の庶民の具体的な生活実態や社会の様子を視覚的に理解するための貴重な歴史資料となっている。                   |
| 問7  | 答え 3<br>異学の禁     | 寛政の改革を推進した老中松平定信は、幕府の正学である朱子学の振興を図るため、聖堂学問所（のちの昌平坂学問所）において朱子学以外の講義や採用を禁止する「異学の禁」を出した。これにより、旗本・御家人子弟の思想統一と人材育成が図られた。  |
| 問8  | 答え 4<br>工藤平助     | 仙台藩医であった工藤平助は、著書において民衆が貴重な輸入品である砂糖を日常的に大量消費している現状を問題視し、長崎貿易における輸出入の制限を訴えて外貨や物品の流出を防ぐべきだと主張した。また、ロシアの南下に対抗して蝦夷地の開拓や交易を提言した『赤蝦夷風説考』を著し、時の老中田沼意次に影響を与えた。                                      |
| 問9  | 答え 3<br>平田篤胤     | 江戸時代後期、本居宣長没後の門人を自称した平田篤胤は、復古神道を大成して地方の豪農や神職層に国学を広く普及させた。この国学の広がりの中で、地方に眠る古文書の価値が再評価され、収集や保存が進められることとなった。  |
| 問10 | 答え 2<br>アイルランド飢饉 | 1840年代に発生したアイルランド飢饉は、ジャガイモの疫病という自然災害が発端であったが、当時アイルランドを支配していたイギリスへの小麦などの穀物輸出が継続されたことや、イギリス人不在地主による過酷な搾取といった経済的・政治的要因によって被害が壊滅的な規模にまで拡大した。この結果、多くの人々が餓死し、生き残った人々もアメリカ合衆国などへ大量に移民として渡ることとなった。 |
| 問11 | 答え 3<br>伊勢神宮     | 御蔭参りの目的地は、天照大御神を祀る伊勢神宮である。信濃国の善光寺なども庶民の信仰を集めたが、数十年ごとに爆発的な集団参詣のブームを引き起こしたのは伊勢神宮への参拝であった。  |